

自分を メディア化する 法

佐藤 和文 (メディアプロジェクト仙台)
2019年11月23日



大事な
こと・・・

- ソーシャルメディア時代に暮らす
- 仕事環境と暮らしの双方で『自分軸』を立てる。
- 複眼思考を鍛え、会社人間、組織大事からの脱却
- 超高齢社会を生き抜く
- 自然体が大切。無理はしない。ツールは有用な分だけ用いる
- 連携・ネットワークの可能性

自分が最も得意な表現は？



テキスト



写真



動画



音楽



映画



演劇



その他

佐藤和文の場合

- ワープロ専用機時代（1986年以降）からパソコン、パソコン通信、インターネットに関心を抱いた。デジタル情報の活用、自分がアウトプットする情報（主にテキスト情報）を検索可能なフォーマットにしたり、アーカイブ（データベース化）とすることに関心を示した。
- ワープロ・パソコンの出現
- パソコン通信時代：1987年ごろ。社宅の6畳間に置いたパソコンから貧弱な電話回線通信（Nifty-Serve経由）で米国のNASAにつなぐことに成功した。「月の写真」を見るためにアクセスしたのだったが、自分のパソコンには画像処理能力はないことに初めて気づいた。
- インターネット時代：NECのUX21（3.5インチのフロッピーディスクドライブ）が初めてのパソコン。外付けハードディスクを含めて約40万円の出費だった。

フリーの活動
を下支えした
のは
さまざまなメ
ディアツール

- 河北新報社在職40年（1974年－2014年）

1997年までの23年間

=いわゆる新聞記者

紙の新聞、記事の切り抜きが有効だった時代、
Google以前

2014年までの17年間

=インターネット部門の責任者

HTML、ホームページからソーシャルメディアへ

東日本大震災（2011年3月11日）

- 2014年に新聞社を完全に卒業して5年

=フリーの編集者&ライターとしての活動を支えてくれたのが「おひとり様メディア」志向

⇒組織を離れることによって生じた最大の変化は「所属する組織のリソースを一切、当てにできないこと」
「自分次第で『身の丈ほどの』テーマを設定できる。

ソーシャル メディアの 時代

- ツイッター

いち早くアカウントを入手し、フォロワーも682人まで増えたが、匿名の世界との付き合いになじめず更新休止。

- フェイスブック

唯一のソーシャルメディア。個人的なタイムラインのほか、「メディアプロジェクト仙台」名義のページを運営中。原則として実際にお会いしたことのあるメディア関係者を軸に250人ほどのコミュニティを形成している。メディア関連の情報発信に活用。個人ブログ「Web日誌」「Web日誌2.0」と連携している。双方向のチャンネル充実が今後の課題。

画期的な ブログ体験

- 新聞社のインターネット部門のたった一人の担当者＝責任者として、ニュースを世界に発信するホームページ（ニュースサイト）を開発した。当時、新聞社の新聞制作システムはパソコン導入以前の、億単位の資金をかけて開発したホストコンピュータを動かすものだった。20行ほどのニュースをネットに掲載するにも、テキストデータがないため新聞を見てホームページ用のデータを手打ちする必要があった。ホームページを作成するにも専用のエディタもなかった。当時のパソコンについていた「メモ帳」アプリケーションを使い、HTMLと呼ばれたエディタプログラムを書いて作った。
- そんな中、ブログの出現は新聞社の情報発信と個人的な仕事環境を考えるうえで、画期的な変化を予感させるものだった。
- ⇒自分にメディアとしての機能を持たせるべく、多くの友人らと語り合いながら試行錯誤するうちにたどり着いたブログ環境

有効だった メディア ツール

- ブログ【文体レッスン、発信、アーカイブ構築】
 - : ライブドアブログ
 - : さくらインターネットのサーバーレンタル
(ブログはWordPress)
- フェイスブック【発信、コミュニティ形成】
 - : 個人的な情報発信 & コミュニティづくり
 - : テーマ別ページの運営による情報発信 & コミュニティづくり
- Google:
- Evernote
 - : メモアプリ【情報の蓄積・整理・利活用】
- iPhoneシステム
- YouTube

個人的に運営しているブログ

- **Web 日誌2.0**：フリーの取材者、編集者としての活動を反映させているブログ。
- **Web 日誌**：河北新報社在職中に運営したブログ
- **シュミットさんにならない法**：映画やジャズ音楽について書き続けている趣味的な個人ブログ。ライブドアブログ。最初の投稿は**2004年03月22日**でした。
- **新シネマに包まれて**：映画評論家で字幕翻訳家斎藤敦子さんのカンヌ、ベネチア、ベルリンなどの国際映画祭や東京国際映画祭などの取材をサポート。ほぼ20年間にわたって編集実務を担当している。

個人ブログ 「シュミット さんにならない 法」

初めての投稿
は2004年
3月22日

- シニアネット仙台と連動しています。

NPO法人「シニアのための市民ネットワーク仙台」と連携しながら動いているサイトです。

「シニアのための市民ネットワーク仙台」は平成7年8月12日、任意団体として発足しました。発足当時、重大な議論がありました。このネットワークは、シニア世代だけのものではない。老人クラブでもない。若い世代も、シニア予備軍も参加できる幅広いネットワークであることが分かるような名称にしたい、というものでした。

発起人原案はシンプルに「シニアネット仙台」だったのですが、そんな議論があって今のよう長ったらしい名称になったのです。シニアネット仙台は略称として使われています。

シニアネット仙台のサイトは以下の通りです。
<http://www.sendai-senior.org/>